

## インフルエンザ（流行性感冒）、普通感冒（風邪症候群）、新型コロナウイルス感染症の予防について

新型コロナウイルス感染症の第8波の入り口にあるとの報告がされていますが、季節性インフルエンザ、普通感冒、新型コロナウイルス感染症は初期症状が似ているため区別がつきにくく、自分は大丈夫と油断してしまいます。新型コロナウイルス感染症においては自覚症状がない場合もありますが、急変して重症化することもあるので、注意が必要です。

インフルエンザに関しては、国立感染症研究所（感染症情報センター）によると、2022年第9週の定点当たり報告数は0.00（患者報告数21）となり、前週の定点当たり報告数0.01（患者報告数27）より減少しました。都道府県別では大阪府（0.03）、滋賀県（0.02）、岡山県（0.02）、茨城県（0.01）、長野県（0.01）、愛知県（0.01）、京都府（0.01）、兵庫県（0.01）、山口県（0.01）、福岡県（0.01）、東京都（0.00）、神奈川県（0.00）の順となっています。

普通感冒、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の共通の症状としては、熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、鼻水、筋肉痛、頭痛、嘔吐、下痢などがありますが、相違点も有りあります（下図）。これらのことを十分理解して、早めの対処（検査・受診）をしましょう。また、これらの感染症は接触または飛沫を介して拡がるので、マスク、手洗いといった基本的な感染予防が大切です。

	普通感冒	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
病原体	ウイルス(80-90%)や細菌	インフルエンザウイルス	新型コロナウイルス
感染性	あまり強くない	強い	非常に強い
症状の出現	緩徐	急激	緩徐だが、急激に悪化する場合もある
発熱	37-38度	38度以上	37.5度以上が数日
主たる症状	くしゃみ、鼻水、咽頭痛、咳	関節痛、筋肉痛、頭痛	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、食欲不振、味覚・嗅覚障害
治療	対症療法	抗インフルエンザ薬	対症療法・抗ウイルス薬・ステロイド薬
治癒期間	7日程度	5日程度	軽症では5-7日